



『自分らしい人生を』

今回紹介する本は『子育て最適化大全』です。この本は世界中の科学知見をもとに子どもへの関わりをまとめた本になっています。

園見学の際に私がよく親御さんにお伝えしている話があります。

今の子ども達が大人になった時、人口知能の発達やロボット化により未来は今以上に大きく変化していると言われていました。子ども達の60%は大学卒業後に、今は存在しない職業に就くとも言われています。子ども達は今、私達大人が生きている時代以上に変化の激しい時代を生き抜く力が必要と考えられています。だからこそ、清香会は大人になった時どんなことが求められるのか考え、今の保育に満足せずに、日々保育を見直しています。

この本の中ではそのような時代の生き抜くために・・・

どんな状況でも自分らしく幸せにたくましく生きることが出来る人に育てることが大切と書いてあります。目の前の出来事一つに対してどのように対応していくのか、その経験の積み重ねが**“心の力”**に繋がっていきます。今回はその中から一つご紹介します。

【子どもに話す時は「Iメッセージ」を使う】

～自分の意見をきちんと伝えられるようになろう～

子どもがおもちゃで遊んでいた時、友達が「貸して」と言ってきたらどのように対応していますか？なかなか「いいよ」と言えない。代わりに「どうぞ（親が言う）」なんて経験ありませんか？模範な行動として促すことは私もありました。でも、この時の我が子の本当に気持ちは？「自分はまだ遊びたかったな」と思っていたかもしれません。こういうときに役立つのが**「Iメッセージ」**です。

私を主語にして“気持ち・理由・希望を組み合わせる”のです。

例：ボクまだ遊びたいんだ。終わったら貸すね

ただ、年齢的によってはこの言い方が出来るようになるためには親のサポートが必要です。

親が「あなたは どうしたい？」と聞きながらIメッセージをサポートしていきます。

【Iメッセージのメリット】

- * 相手も自分も尊重が出来る
- * 自分の気持ちをきちんと伝えられる
- * 伝えたいことが理解されやすい

相手への思いやりも大切ですが、自分の気持ちも大切に出来る人になってほしいなと思います。

私自身、改めて子どもの様子をよく観察し、関わろうと思えました。

(宝田)

